

青梅市の未来、一緒に考えませんか？

5年後、10年後、20年後の青梅市の姿を思い浮かべながら、次のような提言を行い、実現を目指します。

- ◆「会話」が生まれ、「対話」が交わされる場を増やす
- ◆青梅の文化を再認識し、文化的活動や学びの場を支援する
- ◆青梅の立地と人材を生かした地場産業の開発と育成を行う
- ◆自然や景観を維持しつつ、健康を高めるプランを考える
- ◆地域全体の「IT力」向上のサポートをし、活性化を図る
- ◆生活に密着した、災害時にも強い地域コミュニティを作る

《ごあいさつ》

青梅生まれ、青梅育ちの村野公一（むらの きみかず）です。生まれ育った青梅というまちが、とても好きです。青梅の魅力や知られざるNPO法人「青梅まちづくりネットワーク」の理事長を務めつつ、各種の企画や執筆を行ったり、講座を開いたりなどの仕事をしています。

祭り、好きです。音楽、好きです。あちこちに出かけていき、人と話し、新しいことを知るのが好きです。

青梅市をはじめ、あちこちで得た情報を、今度は、様々なシーンで発信・共有していくことで、まちを活性化していきたいと考えています。

《プロフィール》

【略歴】
 ●昭和36年5月12日生まれ（父は支田、母は千ヶ瀬の出身）
 ●四恩幼稚園卒園 ●青梅一小卒業 ●青梅一中卒業
 ●國學院久我山高校卒業 ●明治大学政治経済学部卒業
 ●音楽制作、映像・番組制作、各種媒体での執筆
 ●元青梅商業協同組合事務局長
 【現在】
 ●企画、著述、講座開催等
 ●NPO法人青梅まちづくりネットワーク 理事長
 ●「青島商事」代表
 ●「墨江町雑子連」「mam」所属



むらの
村野きみかず
無所属 61歳

あなたの声を届けます！

1. 教育・子育てに挑戦！

- 児童発達支援センターの開設
- 切れ目のない子育て支援の充実
- 大型児童センターの設置
- ヤングケアラー対策の推進
- 不登校児童生徒への支援体制の強化

2. 健康・福祉に挑戦！

- 福祉総合相談窓口の設置
- 障がい者サポートセンターの相談体制の強化
- 医療的ケア児の支援体制の充実
- 認知症の人と家族を支える体制の強化

3. 生活・環境・まちづくりに挑戦！

- 高齢者・障がい者などの交通手段の確保
- 移住定住対策の推進
- 空き家対策の推進
- 地域防災体制の充実
- 「青島商事」代表
- 森林環境税と税の有効活用

私は音楽を通して、高齢者や心身に病氣・障がいのある方とコミュニケーションし、回復をサポートする音楽療法士として活動してまいりました。

そのきっかけは、交通事故が原因で重度の障害を負い、長年苦しんでいた女性に出会ったこと。3年間、彼女に寄り添って大好きな歌をともに歌い、音楽療法を続ける中で、身体機能の改善がみられ、明るく前向きな姿勢に変わり、音楽の力と人の生きる力を確信しました。

音楽療法士として、多くの方から学ばせていただいた経験を活かし、皆様お一人おひとりの大切な思いを市政に届け、青梅のために全力で働いてまいります。



プロフィール

★1961年10月13日生まれ
 新潟県出身
 ●国立音楽大学 声楽科卒業
 ●声楽家 二期会会員
 ●日本音楽療法学会認定
 音楽療法士
 ●血液型 B型 天秤座
 ●夫と2人暮らし
 ●モットー 「誠実・努力」

悩みを寄り添い、一人を大切に



はせがわ
長谷川まゆみ
公明党公認

子育て真っ最中のママ候補

- えりの高齢者政策**
- 交通困難地区への交通手段の導入は、小池都知事が進めるグリーンモビリティ政策の活用を提案します
 - 予防歯科8020運動の推進
 - 青梅市民の健康寿命を延ばそう！早期からの介護予防推進を進めます
- えりの子ども政策**
- 産後ケアの利用を促進します
 - ベビーシッター利用を支援します
 - 週末保育 夜間保育 病児保育を充実
 - 児童館の設置を進めます（多摩圏は青梅市以外に設置済）
 - 雨天の子どもの遊び場を充実させます
 - インクルーシブ公園の設置を目指します
- 子育てママとして**
- ちょっとそこまでが遠い。ベビーカーを押しながら感じた孤立感が、私の原点です。辛い、ママ友に恵まれた子育てライフですが、喜びと不安を共にする仲間の重要性を痛感しました。歯科衛生士として働く中で、学校の歯科検診にも帯同し、多くの子どもの歯を見た経験も貴重でした。
- 虐待は子どもたちの歯に現れるのです。私の原点のひとつです。
- 学び続ける社会人として**
- 歯科医院にて、10年以上勤務。32歳で歯科衛生士免許取得、高齢者の歯科受診を支えてきました。同時期介護初任者研修了子育てをしながら42歳で電気工事士二種取得。リスティングを実践してきました。
- 学び続けることは、視野を広げ、社会貢献の機会を広げます。次は政治です！



都民ファーストの会公認
目黒えり
無所属 72歳

目黒えりProfile 1980年生まれ 河辺町在住 西東京歯科衛生士専門学校卒業後、歯科医院にて勤務(15年)/30歳 介護初任者研修修了/32歳 歯科衛生士免許取得/現在 8歳小学生をもつ子育てママ 趣味：テニス、バドミントン、水泳、お菓子、ピアノ、風景画を描くこと 家族：夫・息子・インコ

- 「変える勇氣」と「変える努力」を持って、明るく住みよい青梅のために邁進します。
- 子ども・若者への教育環境支援、青少年の健全育成、奨学金の返還支援、子育て支援に取り組みます。
 - 商業・産業の活性化
青梅市連合商店会の活性化、地場産業活性化の推進に取り組みます。
 - 地域コミュニティ活動支援
自治会活動、地域の祭り、スポーツイベントなどの活動支援、地域のお声を市政に届けます。
 - 高齢者福祉の充実
青梅市全体が助け合いと見守り合いのまちななるよう取り組みます。
 - 充実した公共交通網の確立
タクシー利用補助、デマンド型交通の導入、グリーンスローモビリティの導入を推進します。
 - 地域防災対策の強化
風水害・地震などからの安全を確保する地域防災活動を推進します。



自由民主党公認
やまざき てつお
74才

私は議員活動で取り組んできた経験から 『若い人が住んでみたいと感じる街』『高齢者が普通の生活ができる街』の実現に向け、活気ある青梅を目指して、次の7つの項目を掲げ誠心誠意、取り組んでまいります。

- 1 医療体制の充実のために
- 2 生活環境改善のために
- 3 安心・安全のために
- 4 教育環境充実のために
- 5 道路・交通問題改善のために
- 6 スポーツ・文化振興のために
- 7 森林環境税の迅速な活用のために



やまだ
山田としお
無所属 72歳

略歴
 青梅市消防団第7分団長
 自治会連合会第7支会副支会長
 成木保育園理事
 青梅市農業委員会会長職務代理
 青梅市議会議員
 総合病院建替特別委員会副委員長
 環境建設委員会副委員長

議会に改革！青梅のために！

- 1「子育て」子育て支援の包括的強化
●不妊治療・出産費用の助成拡充
●学童保育の充実
- 2「福祉」命と健康を守る健康長寿都市へ
●青梅市立総合病院とかけつけ医との連携強化
●介護サービスの充実と地域包括ケアシステムの強化
- 3「農・商・工観光」農業商業・産業観光を地域活性化の強化
●産官学による地域活性化と地域ブランド化の推進
●創業支援等による空き店舗対策の推進
- 4「都市インフラ」校外立地を活かした都市基盤の構築
●圏央道青梅インターチェンジ北側の物流拠点整備
●東青梅一丁目諸事業用地の利活用
- 5「教育」世界一の教育都市へ
●GIGAスクール構想への更なる環境整備
●老朽化した学校設備の更新・整備の実現
- 6「防災」安心・安全の防災都市の実現
●災害医療体制の構築
●デジタル・デジタルと「エコロジー」の融合
- 7「環境」デジタルと「エコロジー」の融合
●デジタルによる、省エネ、再生可能エネルギーの充実
- 8「スポーツと文化」スポーツ文化都市の実現
●子どもから高齢者まで生涯スポーツを楽しめる環境整備
●地域の歴史・文化・伝統の継承を支援



自民党公認
山崎 勝
51歳

<https://www.yamazakimasaru.com>

輝く青梅へ動きます 届けます あなたの声を！

- 実現しました**
- 健診でフオトスクリーナーを導入
3歳児健診で、より早く子どもの視力の異常を発見出来る装置を導入しました。
 - 高齢者見守りシールを導入
高齢者の衣類等に2次元コードを貼り付けることで、行方不明になった高齢者を保護した方に読み取って頂き、家族へ連絡できる仕組みを実現しました。
 - 液体ミルク・紙おむつの非常用備蓄
 - 小中学生の医療費、通院時200円の負担をゼロに
 - 「おくやみ支援窓口」を設置
ご家族で亡くなった際に、必要な手続きをスムーズに進められるようサポートする「おくやみ支援窓口」を予約制で開設します。(6月1日より)
- 青梅の未来をつくる3つの挑戦！**
- 1 教育・子育てに挑戦！
 - 児童発達支援センターの開設
 - 大型児童センターの設置
 - 不登校児童生徒への支援体制の強化
 - 2 健康・福祉に挑戦！
 - 健康ポイント事業の実施
 - 福祉総合相談窓口の設置
 - 認知症の人と家族を支える体制づくり
 - 3 生活・環境・まちづくりに挑戦！
 - 高齢者・障がい者などの交通手段の確保
 - 空き家対策の推進
 - 地域防災対策の充実
- 皆さまの温かいご支援により、2015年に初当選以来、2期8年、今日まで懸命に働いて参りました。
- これからも、女性の視点で子育てしやすい環境、若者が希望をもてるような施策、高齢者の皆さんが安心して住み続けられるようなまちづくりのために一生懸命働いて参ります。
- 皆さまの力強いご支援を心よりお願い申し上げます。



こじょう
湖城のぞこ
公明党公認

プロフィール
 ●1959年10月10日生まれ 大阪府門真市出身 ●1982年創価大学法学部卒
 ●1982年から1985年(株)鴻池組/1994年から2006年(株)西多摩新聞社に勤務
 ●福祉文化委員会委員長、議会運営委員会副委員長等歴任
 ●防災士/元野上第3自治会婦人部長
 ●家族：夫 ●趣味：アランコ 映画鑑賞 読書 ●野上町在住



聞いて見てすぐ実行

笑顔あふれるまちづくり
語るよりも 行動 成果 実績で！

1. 福祉・市民サービス
●高齢者のみならず、市民の足となる「新たな公共交通対策」を推進。(デマンド交通・グリーンスローモビリティ)
●市役所窓口で「書かない・書かせない・来させない」事務手続きを推進。(自治体DX)
●地域コミュニティの持続と醸成を図るため「自治体・高齢者クラブ」への支援を充実。(新たな補助金の創設)
 2. 行政改革
●今後の10年の人口推移を見極めた「公共施設の再編」と官民連携手法を用いた「管理委託の推進」を図り、維持費・管理費のムダをなくす。
●ゼロカーボンシティ宣言に伴い、公共施設や市有地を活用した「再生可能エネルギー」の推進。
●市職員の通材適所を推進し、「マンパワー不足の解消」と「専門知識のスキルアップ」を図った市民サービスの向上を目指す。
 3. 教育・スポーツ
●世代に見合った「情操教育」をさらに取り入れた、「人間力」と「学力」を向上させる新たな指導方針を推進。
●少子化をふまへ、地域性にも応じた「部活動改革」を推進。
●子どもから高齢者まで老若男女問わず楽しみ、親しめる「スポーツ拠点」の整備。(サッカー・野球・陸上・バスケットボール・バレー・テニス等)
- プロフィール**
 ●市立若草小学校卒、市立東中学校卒、都立青梅高等学校卒業
 ●衆議院議員「井上信治」事務所に秘書を務める
 ●環境建設委員会 委員長
 ●総務企画委員会 委員長
 ●東青梅「丁」目地内諸事業用地等特別委員会 委員長
 ●西多摩若手議員の会 副会長
- 推薦**
 ●衆議院議員 井上信治
 ●参議院議員 川丸純次
 ●参議院議員 武見敬三
 ●参議院議員 明日健太郎
 ●都議会議員 田村利光
 ●青梅市長 浜中啓一
 ●福生市長 加藤勇男
 ●羽村市長 橋本弘山
 ●あきる野市長 中嶋博幸
 ●瑞穂町長 杉浦裕之
 ●檜原町長 坂本義次
 ●日の出町元議長 東 亨



自民党公認
阿部よしひろ
49歳

青梅市議会議員 鴨居たかやす

青梅の新鮮力!フォーエバー!!

「安心して子どもを生み、育てることができる環境整備」

- ・学童弁当サービスの拡充に努めます。・学校給食費無償化に取り組みます。
- ・地域の実情に応じた子育て支援サービスや保育サービスを推進します。

「観光による地域活性化」

- ・青梅、御岳エリアの魅力を発信し、地域資源を活かした観光振興に取り組みます。
- ・外国人観光客の受け入れの整備に努めます。

「魅力ある青梅を目指して」

- ・青梅市の貴重な財源であるポートレース多摩川の売り上げ向上に努めます。
- ・消防団の福利厚生充実、活動しやすい環境づくりに努めます。
- ・臨住近接を目指し、幅広い分野の企業誘致を促進します。
- ・高齢者の健康づくり支援に努めます。
- ・広い青梅市で、地域ごとに異なる地域特性や課題を捉え、行政サービスの充実に取り組めます。



鴨居たかやす

かもい

プロフィール

1978年4月6日 青梅市御生生まれ 職歴 職歴エバンズ(臨時職員) 平城23年青梅市議会議員に初当選
 家族 両親、妻、2女 平城27年青梅市議会議員に再選
 学歴 青梅市立第6小学校 平城31年青梅市議会議員に再選
 青梅市立西中学校 (現在3期目)
 東京学芸大学 令和3年6月 青梅市議会議員
 和光大学政経学部卒業 中学校教諭一級免許 団体 一般社団法人青年会議所
 高等学校教諭一級免許


魅力 活力 地域力 未来に誇れるまち青梅を目指して!!

私は地域を一番に考えます。

- 誰もが健康で、生きいき暮らせるまちづくり
高齢者の生きがいづくり、こどものいる家庭への医療費助成、障がい者の生活や就労など、それぞれに必要な支援を進めます
- 子ども・若者を大事にし、子育てしやすいまちづくり
結婚・妊娠・出産、そして子育てにまつわる支援を推進します
- 教育・文化の向上を目指し、誰もがスポーツに親しむまちづくり
小中学校におけるデジタル活用の教育、新市民ホールや学校給食センター建設の検討を加速させます
- 地域経済・観光を振興し、にぎわいのあるまちづくり
Afterコロナの地域経済回復を目指し、「OmeBlue」を活用した地域のPRを推進します
- 都市整備、防災・安全を考えるまちづくり
公共交通対策、交通安全対策、災害備蓄、災害時の情報発信等の充実を目指します
- 効率的でわかりやすい行政運営をめざすまちづくり
市の窓口対応や情報発信などにおいて、DX化により便利な世の中を目指します

プロフィール

1974年3月19日生まれ 49歳 A型
 平城22年8月より衆議院議員井上信治代議士秘書
 平城31年4月の青梅市議会議員選挙にて初当選
 自由民主党青梅支部 青年部長代行兼広報委員長
 青梅市防衛協会青年部 副部長兼会計



寺島かずなり

自由民主党公認
49歳

支えあいのまち青梅を目指して!

健康・福祉

大切な命と安心な暮らしを守るために!

- 在宅医療・介護(多職種)の連携を推進
- 認知症の人と家族を支える体制づくり
- 福祉総合相談窓口の設置

教育・子育て

未来を担う子どもたちを大切に育むために!

- 伴走型の子育て支援体制の推進
- 不登校対策の推進
- 児童発達支援センターの設置

環境・生活

もっと住みよい青梅のまちを目指して!

- ゼロカーボンシティの推進
- 地域防災体制の充実
- 交通弱者対策の推進

ひとりのために みんなのために

皆様の温かいご支援に支えられ、3期12年間を全力で活動してまいりました。これまで、皆様のお声をもとに、多くの実績を作ることができました。共生社会の実現が求められる中、引き続き、女性の視点とこれまでの経験を生かし「支えあいのまち青梅」を目指して一生懸命に働いてまいります。皆様の力強いご支援を心よりお願い申し上げます。

プロフィール

★1962年12月25日生まれ
 石川県河北郡内灘町出身
 ★三井記念病院高等看護学院卒
 (救急外来・特別室・透析・訪問看護等経験)
 ★副議長・議会運営委員会副委員長・福祉文教委員会・総合病院建設特別委員会副委員長等歴任
 ★モットー「誠心誠意」
 ★今井在住




山内くみこ

やまのうち 公明党公認

私の提言

議員定数の削減
 青梅市の人口は減少しつつあります。議員定数二十四人から二十二人に三つの常任委員会は八人から七人へ七人の議員で十分、委員会運営できます

災害対策
 地震、土砂災害等の対策強化
 特に人生八十年、九十年時代を考えた高齢者、独居老人の災害対策の具体化
 又、電線類地中化と公共交通網のさらなる見直しは、喫緊の課題です



山本よしあき

無所属
六十九歳

私は8年間の実績を基に、引き続き次の課題に積極的に取り組みます

安心安全で快適に暮らせるまち青梅

- 高齢者から高齢者までみんながいきいきと暮らせるまちづくり
- 高齢者の生きがいづくり、高齢者クラブの支援
- スポーツ振興による健康づくり
- 青梅市休日夜間診療所の開設による、緊急医療の強化
- 新市立総合病院(市立青梅総合医療センター)の建て替え完成と地域医療連携体制の強化

子育て・教育に力を注ぐまち青梅

- 子どもがまんなかのまちづくり
- 幼児教育の充実と、児童生徒の確かな学力向上
- 家庭教育支援とICT教育の充実

三期目に挑戦する私の経歴は次の通りです

学び・歩んできた道

- 青梅市立第5小学校
- 青梅市立第4(現西)中学校
- 東京都立立川高校
- 慶應義塾大学経済学部
- 井信託現三井住友信託銀行支店長 部長歴任
- 梅郷6丁目自治会長

議会活動

- 青梅市議会議員 議員会派委員長
- 青梅市議会議員 議会運営委員長
- 青梅市議会議員 議会運営委員長
- 青梅市議会議員 議会運営委員長

無所属 島崎実

しまざき みのる 七十三歳

市民のお声を議会に届ける

HP 女性 応援 育児

移動のし易い街 女性の確保

IT促進化 NHKをぶっ壊す

新しい風を私に

HP 女性 応援 育児

TEL 090-8558-3221



くまもと あい

29歳

歴史や文化を大切にしながら、明るい未来をつくらう!!


多くの市民の皆様温かいご支援をいただき、四期十六年間、市議会議員として緊張感と責任感を持ち真剣に議会で取り組んでまいりました。将来に向かって不透明な事がたくさんある世情であるからこそ、まずは身近な地域や青梅市が抱える諸問題に対して更に全力で取り組んでまいります。

未来につながる街「青梅」をめざして

- 1 AIやDXの推進により効率的・効果的な事務事業を推進します。
- 2 持続可能な行政運営に努めます。
- 3 お祭りを中心とした伝統芸能の継承と発展に取り組めます。
- 4 地域環境整備や機能的な道路整備を促進します。
- 5 災害対応等の充実に取り組めます。
- 6 高齢者の医療・介護の充実と安心して子育てしやすい街づくりに取り組めます。
- 7 青少年の健全育成のための地域づくりに取り組めます。
- 8 高齢者等の外出支援に努めます。
- 9 有害動物の駆除・活用に取り組めます。
- 10 教育・生涯学習環境整備に取り組めます。
- 11 地域資源を活用した観光振興を推進します。
- 12 健康増進や青少年のスポーツイベントを支援します。

プロフィール

- 昭和32年11月30日生まれ 65才
- 青梅市立第二・中小学校卒業
- 専修大学商学部卒業
- 青梅市防衛協会監事
- 青梅楽所(雅楽の会) 副会長
- 東京都立北多摩高等学校卒業
- 青梅市消防団16年間在籍
- 自衛隊募集相談員
- 元 下長洲神輿会会長



久保とみひろ

くぼ 六十五歳

笑顔で暮らせる輝くまちへ

小さな声も 聴いて動いて応えます!!

実現しました!!


- 小中学校の教室にエアコン設置
- 校内トイレの一部洋式化
- デジタル教科書・電子黒板の導入
- 産後ケア事業の実施、子育てアプリの導入
- ゼロカーボンシティ宣言の推進
- 防災備蓄に液体ミルク・紙おむつを配備
- 市税のコンビニ・クレジット納税の実施

挑戦します!!

- 乗合タクシー、カーシェアで交通不便地域を解消
- マイナカードを活用したタクシー運賃補助制度の実施
- 東青梅駅改修に当たっては、多摩産材の活用などエコ対策の推進
- 賑わいと景観に配慮した青梅駅前まちづくり
- 「放課後等デイサービス」の充実
- 市立学校での決まり事を、子ども目線での見直し
- 学校トイレの洋式化拡大と体育館の空調設備
- 定住、移住の支援や空き家対策を推進

プロフィール

- ★1958年5月生まれ
- ★都立白谷高校、東京農業大学卒業
- ★JA東京中央会(26年間勤務)
- ★2007年 青梅市議会議員初当選(現4期)
- ★著書「汗と涙の債権回収実践講座」
- ★社会福祉士、宅地建物取引士、防災士
- ★弓道三段 ★天ヶ瀬わらじ副会長



こうじい 伸一

公明党公認 井 64歳

(この選挙公報は、青梅市議会議員および市長選挙における選挙公報の発行に関する条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

やります！青梅の活性化！

中野よしのり・選挙広報

プロフィール

- 1977年6月30日生まれ
- 妻・陽子、長男・芳人(5歳)、長女・晴子(2歳)の4人家族
- 2019年青梅市議会議員選挙に初挑戦、次点で落選

学歴

- かずみ台第二保育園
- 青梅市立第四小学校
- 私立桐朋中学校
- 私立桐朋高等学校
- 東海大学(文学部日本文学科)

所属団体

- 日本JCSニアクラブ
- 青梅青年会議所OB会
- 青梅市防衛協会
- 青梅市陸上競技協会
- 勝沼会
- 勝沼山車保存会
- 勝沼スポーツクラブ
- 第一支会ソフトボール共栄会
- 青梅ハンディキャップスカウティング
- あすく青梅
- 青梅市倫理法人会
- 青梅奥多摩朝陽会
- 自由民主党青梅総支部

あいさつ

やります！青梅の活性化！！をスローガンに初挑戦した前回選挙から4年が経ちました。選挙前だけの活動、売名のためのパフォーマンスをする政治家にはなりたくない！そんな思いで4年間、様々な活動に積極的に取り組んで参りました。通学路の見守りや青梅駅、東青梅駅でのご挨拶といった活動、地域の困りごとや市民相談についても丁寧に対応させて頂きました。青梅地区、東青梅地区、大門地区の第2層協議体で、地域の力を生かした支え合い活動に取り組み、公募委員として青梅市公共交通協議会に出席し新たな公共交通についての提案もいたしました。地元自治会役員、その他多くの地域活動にも取り組み、青梅マラソン、奥多摩渓谷駅伝、のみの市や青梅宿アートフェスティバルといったイベントでは、市民の方々や参加者を楽しんでいただ

けるよう運営の協力をさせて頂きました。青梅を活性化したい！皆様が笑顔で過ごせる町をつくりたい！という気持ちに変わりはございませんが、4年間で私の環境にもだいぶ変化がございました。前回選挙の際は1歳だった長男も5歳になり、当時は生まれていなかった長女が2歳になりました。今は、子育て世代の一員として以前よりも強く未来への責任を実感して活動しております。青梅の自然、歴史や文化を大切にしながら、子供たちが健やかに成長できるように、また子育てしやすい環境を整え、いつまでも安心して暮らせる青梅市を実現するために頑張ります！

「中野よしのり」を
宜しくお願いたします！

青梅の活性化に必要な3つの目標！

- 住環境の向上による定住者の呼び込み
- 自然資源や飲食業支援による観光客の呼び込み
- 地域の力を生かした人間味あふれる街づくり



無所属

山田のりゆき

四十九歳

笑顔あふれる青梅をめざして

「やればできる！未来への第一歩」

安心して子育てができる環境の実現！

学校・地域・家族が一体となった街を目指します。

農家・中小企業への活性化を支援！

これからの農業・中小企業のあり方を一緒に考えて行きます。

観光事業の推進、地域活性化！

旧吉野住宅をはじめとする歴史をとりもどし観光事業の推進を目指します。

防災・安全対策の充実！

避難場所の整備、危険箇所の改修整備をします！

自治会加入促進と各種団体の活動支援！

自治会の大切さ、消防団・安協等の活動しやすい環境作りに努めます。

「1」長生きしてよかったあを実感できる「まちづくり」に挑戦

ダイバーシティに自身の経験を加味、安心して暮らせるまち推進から健康長寿施策は、最大課題、循環バス導入や文化・運動・集える場の充実を、多摩川や河川敷などの活用で安全強化と憩いの道や場を

「2」人口減少社会対応コンパクトな「まちづくり」に挑戦

将来人口推計や様々なデータ分析重視から中心市街地活性化や空き家対策など民間活力の誘導策を、都市計画は「まちづくり」の要、時代のニーズに沿った見直しを

「3」みんなで創る「まちづくり」に挑戦

青梅市は市民のもの 市民が参画し、市民の声を大切に自然や文化・絆など地域特性と新たな試みが調和した特色ある地域を、地域各種団体の声や市民の考えが反映される市政を

「4」地場産業の発展振興と持続可能な市政運営に挑戦

経済発展は文化生活を営む源、SDGs循環型社会を視野から各種産業の発展は、就労機会や税収に直結、価値を高める戦略を導入を、収益事業の増益安定と市民のためのスキルアップを

「5」未来に希望がもてる「青梅市づくり」に挑戦

将来を見越し心の豊かさ重視と公共施設統廃合は未来を見すえて教育環境の充実と趣味と生き甲斐、芸術文化活動の支援、市民皆スポーツを、健康長寿高齢者も活躍する社会で明るい未来をつくり

市議会議員は、チャレンジャー 5つの挑戦をスローガンに挑みます。

1950年12月20日(射手座) 千ヶ瀬町で生まれる
市内小・2中、都農林卒、拓大中退、現在妻との2人暮らし
職業 和洋生菓子酒造家、ホッパックショップO&Mを経、現喫茶こころ経営
2007年青梅市議選初当選4期
職等 青梅商工会議所議員、市商連副会長、青梅金比羅宮世話人、等
趣味 囲碁・将棋・スポーツ

安全・安心は、皆の願い
「えのさわ 誠」は、市議16年の経験を糧に、
明るい未来に向かい住み暮らし続けるまちへの挑戦



無所属

えのさわ 誠

まこと

若い発想と行動力で楽しい青梅に！



買い物難民への対策や公共交通の充実を多摩川や霞川などのごみをゼロに山や森での体験授業の推進
貧困や不登校の子ども支援の強化
老朽化した施設の縮充、新市民ホールの早期開設
お祭りや伝統文化継承の推進

お困りごとご連絡ください
080-7003-6277



片谷 洋夫
詳しくはこちら

選挙事務所：東青梅6-2-5

プロフィール
1976年1月20日生AB型 かずみ台第二保育園 第四小学校 吹上中学校 明星高等学校 早稲田大学第一文学部史学系卒業 元衆議院議員公設秘書
青梅市議会議員2期 市民フォーラム代表 青梅交通安全協会指導員
家族：妻(西) 男の子(1歳) 趣味：写真、旅行、登山、サーフィン
無所属 推薦団体 国民民主党 連合東京 進歩党 他多数



かたやひろお
片谷 洋夫
47歳

日頃より温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。心より感謝と御礼を申し上げます。2003年に初当選をさせて頂いて以来、5期20年間、現場第一主義で真剣に働いてまいりました。この間、皆様からのさまざまな声を頂戴しながら、おかげさまで多くの実績をつくる事が出来ました。今回、6期目の挑戦をさせていただきます。これからも「大衆とともに」との原点を忘れずに、市民福祉の向上と青梅市政発展のために全力で働いてまいります。皆さまの力強いご支援を賜りますよう、どうかよろしくお願申し上げます。

青梅の未来をつくる 3つの挑戦！

- 教育・子育てに挑戦！
 - 児童発達支援センターの開設
 - 切れ目のない子育て支援の充実
 - 大型児童センターの設置
 - ヤングケアラー対策の推進
 - 不登校児童生徒への支援体制の強化
- 健康・福祉に挑戦！
 - 健康ポイント事業の実施
 - 福祉総合相談窓口の設置
 - 障がい者サポートセンターの相談体制の強化
 - 医療的ケア児の支援体制の充実
 - 認知症の人と家族を支える体制づくり
- 生活・環境・まちづくりに挑戦！
 - 高齢者・障がい者などの交通手段の確保
 - 移住定住対策の推進
 - 空き家対策の推進
 - 地域防災対策の充実
 - 森林環境譲与税の有効活用

「皆様の声」が実現しました

- プロフィール
★ 1963年4月15日生まれ
★ 滋賀県出身 創価高等学校卒
★ 2003年 青梅市議会初当選(現5期)
★ 総務企画委員会委員長、副議長等を歴任
現在 監査委員
★ モットー 「大衆とともに」、「誠実一路」
- 小中学生の医療費、通院時200円の負担をゼロに
 - 小中学校の普通教室・特別教室にエアコンの設置
 - 小中学校の体育館のエアコンの設置を推進
 - 小中学校のトイレの洋式化の推進
 - デジタル教科書・電子黒板の導入
 - 産後ケア事業の実施
 - 出産育児一時金を50万円に増額
 - 帯状疱疹のワクチン助成推進
 - 子育てアプリの導入
 - 動物ふれあいフェスタの実施
 - ゼロカーボンシティ宣言の推進
 - 青梅市高齢者褒章の制定
 - 市税クレジット納税の実施
 - 市税コンビニ納税の実施
 - 奨学金返済支援制度の導入
 - 空き家バンクの創設
 - 青梅市地域女性活躍推進事業の促進
 - 総合長期計画策定審議会に50%の女性委員を登用
 - 選択的夫婦別姓制度の理解促進
 - 防災行政無線電話対応サービスの導入



公明党公認

野島としお

のしま

しがらみのない政治“維新”だから出来る改革がある

- 1 少子化対策
 - ▶出生率の改善で人口増加
 - ▶現場目線の子育て改革
 - ▶子育て不安解消で出生率向上
- 2 実践的な防災対策
 - ▶有事の際の安心安全を強化
- 3 企業誘致と官民連携の強化
 - ▶職住一致の実現、地域経済の活性化
- 4 文化芸術・サブカルチャーの町、青梅
 - ▶漫画アニメゲーム会社を誘致し成長産業であるサブカルチャー生産地へ

現役保育士が挑む 少子化対策！

茂木亮輔プロフィール (経歴) 保育士、調理師
1987年1月30日生まれ 36歳9年 7人兄弟の6番目 青梅市藤橋在住
【経歴】 社会福祉法人一石会(特別養護老人ホーム大洋園)、やまびこ保育園(株)、(同)あんじゅ保育園 【趣味】 料理、読書、スポーツ 【地域活動】 青梅市藤橋消防団、青梅市立第三中学校創立70周年記念式典実行委員 【座右の銘】 「人間、失敗した方が人生豊かになる」



日本維新の会公認 36歳
茂木 亮輔
りょうすけ

観光と交流で未来に誇れる青梅に！

青梅出身の父と奥多摩出身の母の間に生まれ、地元で育ち、青梅の観光地やイベントも身近な存在として育ちました。仕事のため都心に転居。さまざまな映像制作の業務に約20年携わっていましたが、目の不自由な父と、高齢となった母のために実家のある青梅市に戻ってきました。

- 観光振興・移住促進**
 - 市外へ青梅の魅力を発信！PR力を強化し交流人口増加へ。
 - 農林業やお祭などの体験を都市部の子どもたちに提供し親子で住みたいと考えるきっかけに。
 - 観光事業やイベントの充実・レベルアップに向け事業者や団体を支援。
- 防災対策の推進**
 - 自然災害に強いまちづくりを進めます。
 - 防災用具やWi-Fiなどの設置を促進します。
 - 高速通信やデジタル技術を活用し緊急時を含めた医療のアップデートを進めます。
 - 自治会と民間活動団体などをつなぎ、より広域で多角的な地域防災力の向上を目指します。
- 地域産業・地場経済支援**
 - 地元中小企業や店舗などの声を生かし、都と市が連携した支援体制の構築を進めます。
 - 農業・林業の振興、活性化に取り組みます。体験や、保全、普及を通じた世代に残すための土壌づくりを進めます。
 - 青梅大祭や調布大祭などのお祭りや文化芸術を活性化させ地元で還元できる観光資源にします。
- 教育・生活支援**
 - 芸術、文化教育を推進します。
 - 市内での学校交流や青梅映像アーカイブをつくることで青梅全体としての郷土意識を高めます。
 - フンストップ窓口の設立を進めます。
 - 就職氷河期、うつ、介護など、自身の経験を活かした現場に立った支援策の構築を進めます。

49歳 青梅市出身 都議会議員秘書
●福島学園幼稚園 ●豊台小学校 ●泉中学校 ●明法高等学校 ●東海大学文学部 卒業
●大学卒業後、映像業界で制作・プロデュース業務に従事
●2017年東京観光情報センター多摩にてマネージャー
●2018年都議会議員森村隆行秘書



都民ファーストの会公認
山崎 よし のぶ

青梅市議会議員選挙

投票日 令和5年4月23日(日)

午前7時から午後8時まで

青梅にも 児童館をつくらう

95億円の基金
いまこそ暮らしに

学校給食の無償化をめざし、まずは市の独自補助を

コミュニティバスを運行し誰もがでかけやすい町に

米軍機の住宅地上空訓練今すぐ中止に

「学校のトイレ新聞」読めます
私は、小規模の学校も大事に守ると、児童館を設置し、子どもの居場所を充実させることに取り組めます。



1973年 新町生まれ、新町在住
新町小、新町中 都立砂川高校、大東文化大学法学部卒 ●全国勤労者スキー協議会指導員 ●家族は妻、長男、次男



井上 たかし

49歳
日本共産党

私たちの身の回りで
値上げが相次いでいる。
私は、青梅市民全世帯
所得制限無し一律3万円
現金給付実現を目指して
います。

市民の声で青梅市の未来は変わる！ 私は青梅市民のお役に立ちたい！

- 1 バランスの取れた青梅市議会**
青梅市長との距離感を保ち、議会で青梅市の未来への課題に取り組みます
- 2 青梅市民の生活を守ります**
青梅市民が生息するところを大切に
また、防災に強い街づくりを目指します
- 3 青梅市民にやさしい街**
命を大切にし差別の解消を目指し
子どもと高齢者の暮らしを大切に
障がい者の方に対する虐待問題にも取り組みます
- 4 青梅市全体で子どもたちを支えます**
ひとりも取り残さない教育、公平性、生活の質、学び、経済的負担による教育格差をなくします
- 5 宗教トラブル**
子どもの権利を保障し宗教2世間を融和。
青梅市の生活福祉課や児童相談所との連携の強化を図ります

諦めず
信念を変えずに
やってきました



ほそや 秀秋

無所属

コミュニティバス

子どもも、お年寄りも 元気にでかけられる町に！ 運行を

◆「免許返納を迷っている」と、ご相談を受けます。
◆私は他の町のコミュニティバスやワゴン車を試乗し、「やっぱり青梅にも必要」と強く実感。議会にて提案してきました。
◆ぜひ、ご一緒に実現させましょう！

学校給食を市の補助で充実
さらに給食費の無償化へ
市内3か所に児童館建設を
市内3か所に高齢者センターを設置
「お風呂」施設の復活を
補聴器の購入に補助制度を

大軍拡
ストップ！
平和憲法
中心の政治に

95億円の基金いまこそ暮らしに
1975年、旧秋川市生まれ、野上2丁目在住、市議2期 ●青梅三小、同三中、青山学院大学卒 ●元東京土建一般労働組合書記、元民主商工会事務局長 ●震災復興ボランティアセンター(石巻市)で活動 ●家族は両親。趣味はソフトボール、ゴルフ、登山、将棋



みなみ たかし

47歳
日本共産党

徳川家康が江戸入府してから16年後、(一六〇六年)には江戸城の改修がおこなわれた。
石反は青梅より採取し上納せし、八王子代官大久保長安に命を下し、以来、御用石反で青梅の名は全国に知れた。そして石反は、四〇〇年の時を経て青梅市に大駐車場建設を私は提案します。産業の振興と市民生活の豊かさをめざして当プロジェクトが実現できまよう中村、勇に皆様の1票を伺うべくお願い致します。

- 中心市街地の新しい街づくりで産業を盛んに。
- 来訪者用市営地下駐車場を建設する
- 青梅宿(旧青梅街道) 地下文化交流センター(信馬)から住江町信馬まで600M
- 収容台数 五〇〇台
- 駐車料金 無料
- 当駐車場は青梅市全体の産業振興の中核施設となります。

青梅市の産業を盛んにし、市民生活の向上を図る



中村 勇

無所属
八十二歳

中村 勇プロフィール
1941年1月東京都荒川区生まれ。
1945年東京大空襲で栃木県野市へ疎開する。
1959年栃木県立佐野高校卒業。
東京港区家電製品代理店入社
同社2年後営業活動で青梅へ赴任
以来青梅市で暮らす。
1967年妻と結婚(旧姓林田)
藤橋地区役員として、消防団6年、3中PTA役員、納税組合長、自治会長、神社総代、親睦団体会長等歴任。
青梅市藤橋在住、
家族 妻とトイプードル愛子8歳

- 行政サービスの他市の事例
- 小学校給食費完全無償化(東京都台東区)
- プレレソーション(妊婦健診) (東京都葛飾区)
- 妊婦、出産、子育て支援型支援 (東京都三鷹市)
- 認知症フレンドリー宣言 (東京都目黒区)
- 補聴器購入費に助成(東京都目黒区)
- 市内無料ワゴンバス運行(東京都目黒区)

柔軟な発想と軽快な行動力

地道にまじめに着実に

「元気に働き元気に遊べるまち」を目指して。
初出馬の8年前より一貫して、「青梅インターチェンジ北側整備事業」の必要性、有益性を訴え、実現に向けて着実に取り組んで参りました。
今後はその成果が問われる段階に移行します。
市民にとっての有益性の具現化に向け尽力いたします。
積極的な「若者への投資」により、現役世代が先輩世代をしっかり支える基盤づくりを推進して参ります。

プロフィール
・1970年(昭和45年)生まれ。
・「ねむの幼稚園」
・「今井小」「三中」出身。
・中央大学附属高校
・「中央大学 法学部」卒業。
・21年間民間企業勤務を経て、2015年に初出馬、初当選。
・以来2期8年、「青梅市議会議員」在職。
・伝統文化を尊重する保守派、【右の本格派】を自称。

紙でもWEBでも 情報発信
年4回 議会報告を定期刊行
年に4回開催される定例会議の話題を活動報告としてまとめ、配布しております。
身近な話題を動画配信
市政情報をわかりやすく解説する動画を独自に作成、YouTubeで公開しております。



たかした たくし

52歳
自由民主党公認

立憲民主党 24時間体制の脳卒中センター実現の実績

- がん検診の充実
- 市民センター・美術館・郷土博物館などもバリアフリーに！
- 教師にも子どもにも負担の少ない不登校対策
- 給食無償化
- 児童の興味をのばす不登校特設校の実現



西野 かずよ

立憲民主党公認

めつや和代プロフィール
1954年 新潟県三条市生まれ 1976年 麻布獣医科大学卒業
1978年 北海道大学大学院修了 副研究員
1978-1981年 (財)日本生物科学研究所 研究評価委員
2000年 東京都衛生研究所 研究評価委員
2004年 あつとほむ動物病院開業
2012年 脳梗塞に倒れ、身体障害者2級となる
2015年 青梅市行政改革推進委員
2017年-2019年 生活クラブ生協青梅まち委員、生活者ネット会員
2019年 立憲民主党から、青梅市議会議員に当選。

青梅市議会議員選挙

投票日 令和5年4月23日(日)

午前7時から午後8時まで

市民の身近な相談相手
看護師19年、市議32年、平和を原点に、つねに市民のみなさんの「お困りごと」に寄り添ってがんばってきました。
コロナ禍、物価高と暮らしは大変です。少しでも、みなさんのお力になれるように力を尽くします。



藤野 ひろえ

日本共産党

- 1 学校給食を市の補助で充実さらに給食費の無償化へ
 - 2 学校の老朽化対策を促進統廃合の方針は見直しを
 - 3 市内3か所に児童館建設を
 - 1 コミュニティバスの運行タクシー利用の補助を
 - 2 補聴器の購入に補助制度を
 - 3 市内3か所に高齢者センターを建設し、「お風呂」の復活を
- 経歴 ★1951年鹿児島県生まれ★元看護師(青梅市立総合病院など)★1991年より市議8期
★党市議団長、生活相談多数★趣味は山歩き、歌★家族は夫、4人の子どもは独立
「異次元の大軍拡」ストップ！暮らしを守る政治に！